

共同研究
～被爆100周年に向けた復興都市計画等の再検証～
特別講演・中間報告会

1945▼2045

次世代が描く広島

先人たちは広島に何を描いたのか
まちづくりに込められた思いを受け取り、
私たちは未来に何を描くのか

2026年 10月31日(土)

12:30～14:30(開場12:00)

広島国際会議場
大会議室「ダリア②」（地下２階）
（広島市中区中島町1-5）

定員１５０名（先着順）　参加無料

参加申込はこちら

左の２次元コードから
お申し込みください。

申込締切：１０月３０日(金)

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

プログラム

開会・趣旨説明

本共同研究の取組と、中間報告の趣旨をご紹介します。

特別講演

講師：丹下　憲孝 氏
（株式会社TANGE建築都市設計 代表取締役 / CEO）

父・丹下健三氏が携わった広島の復興とまちづくりを
振り返り、そこに込められた思いや考えについて
お話しいただきます。



Photo by 菊竹 規

共同研究参加学生による中間報告

これまでの講演や調査を通じて得た知見を踏まえ、学生たちが被爆100周年に向けた広島の都市のあり方について、現在までの検討成果を発表します。

まちとつながる企画も

2026 AUTUMN CITY SCAPE!

広島都心の「今」を感じる企画も準備中！
同日開催の「CITY SCAPE!」の会場とつなぎ、
まちなかの様子をリアルタイムでお届けします。
※企画の詳細は、裏面をご覧ください。

本中間報告会は、公益社団法人日本都市計画学会中国四国支部と広島市が進める「被爆100周年に向けた復興都市計画等の再検証に係る共同研究」の一環として開催するものです。本共同研究では、広島の復興都市計画に込められた思想や都市構造を振り返り、現在のまちの使われ方などを踏まえながら、被爆100周年に向けた広島の都市のあり方について検討しています。本中間報告会では、これまでの講演会等で得られた知見を踏まえ、学生による検討状況を報告します。

主催：公益社団法人日本都市計画学会中四国支部、広島市都市整備局
協力：CITY SCAPE! 事務局、広島駅周辺地区まちづくり協議会、一般社団法人ひろしまセントラルパーク、STAHUG、Lalab
エリアプラットフォーム・カミハチキテル、平和大通りの魅力向上委員会、RiverDo!川辺コンソーシアム、並木コンソーシアム

1945▶2045
次世代が描く広島

まちとつながる
今の広島に出会う

10月31日の「特別講演・中間報告会」では、広島まちづくりに取り組むエリアマネジメント団体の皆さまにもご協力いただき、会場と都心の各会場を中継でつなぎます。
また、一部の会場では、施設の無料開放や本会場の様子を大型ビジョンで配信する予定です。この機会に、特別講演・中間報告会とともに、今の広島のまちにもぜひ足を運んでみませんか。



ひとつの会場から、
まちのあちこちへ。

広島のまちの“今”と“これから”が
みえる一日。



広島のまちなかが、特別講演・中間報告の会場に

まちなかサテライト会場

まちの7つの拠場で、多彩なプログラムが開催されます。

1 広島サッカーミュージアム　当日無料開放中 10:00〜17:30
協力：一般社団法人ひろしまセントラルパーク・STAHUG

2 ひろしまゲートパーク西側の河岸
協力：RiverDo!河辺コンソーシアム

3 紙屋町シャレオ（La Lab）
協力：広島都心会議

4 平和大通り（クリスタルプラザ前）
協力：平和大通りの魅力向上委員会

5 並木通り
協力：並木コンソーシアム

6 賀茂鶴オアシス
協力：エリアプラットフォーム・カミハチキテル

7 水辺広場（福屋広島駅前店裏）
協力：広島駅周辺地区まちづくり協議会

本会場とまちの各会場を中継でつなぎます

特別講演・中間報告会では、まちの各会場と中継をつなぎ、広島のまちの様子を紹介します。一部の会場では、講演会の上映も予定しています。
※上映・観覧の実施状況は会場により異なります。

今の広島を、まちで感じよう。

当日は、広島都心の各会場で「CITY SCAPE!」が開催され、エリアマネジメント団体によるさまざまな企画が展開されます。未来の広島を考えるこの機会に、ぜひまちへ足を運んでみませんか。

CITY SCAPE! の
各企画・開催場所はこちら▶

各会場の企画内容や開催場所の詳細は、「CITY SCAPE!」の公式ホームページをご覧ください。